

国・県と連携し市民へワクチン接種を円滑に推進します

環境負荷の少ない循環型社会の形成へ、ごみ処理問題の解決に取り組めます。

行政手続きをオンライン化し、行政の Slim 化・効率化を推進します。
自宅付近から最寄りのバス停近くまで無料で移動できる、新たな地域公共交通システムの導入を推進します。



高橋浩司
TAKAHASHI KOJI
プロフィール

想像しよう、みんな鎌倉の家族。愛が溢れる未来を家族のために！

高橋浩司のかまから 2.0 構想 知

共に未来を創る 未来の鎌倉像
実現に向けたプロセスを共有
IT 技術を積極的に導入
交通問題の解消
デジタル化
命
鎌倉をアップデート



高橋浩司
TAKAHASHI KOJI
プロフィール

小さな声を大きく実現！
大石かずひさは

大石かずひさの最新情報がわかる公式LINEはこちら
大石かずひさの実績

いざ、目指すは理想郷

- 1 安心安全快適まちづくり
2 環境先進都市
3 世界に誇る歴史のまち
4 医療・介護・福祉・教育
5 SDGs 未来都市かまから



たけのひろこ
日本共産党

憲法をくらしに生かし
だれにもやさしい鎌倉を

新駅は中止、税金はコロナ対策に
憲法をくらしに生かす
ジェンダー平等を市政の基本に
高齢者のバス等助成制度の復活・拡充



たけのひろこ
日本共産党

自慢できる「私たちの鎌倉」に

市民生活の充実
高齢者の生活支援体制を強化
所得格差による教育格差の是正
防犯・防災・災害対応の強化
行政サービスのさらなる向上



いであた正道
まさみ

防災鎌倉 市民の命を守る！
災害に「弱い」街のサバイバル！

明日、相模トラフを震源とする巨大地震が発生するかもしれません...
今夏に史上最大勢力の台風が直撃するかもしれません...
鎌倉市に必要なのは中長期的な「災害に強い街づくり」はもとより、出来ることから真っ先に対応改善する事が「市民の命を守る」ために「待ったなし！」な課題と言えます。



内田健一
無所属

未来に責任の持てる鎌倉を創る！

かまからで生まれ、かまからで育ち、かまから市役所に在職した 28 年間の行政経験を活かして、必ず鎌倉の未来に責任の持てる政治を実現してまいります。

池田みのるのめざすもの！
1 まちづくり
2 人づくり
3 健康づくり
4 行財政改革



いけだ実直・実行・実現
池田みのる
無所属

自民党公認
もっと安心・もっと安全・もっと元気な鎌倉
安心・安全は住民福祉の基本

1 住みたい住み続けたい安全安心なまちをつくりたい
2 市民力地域力を生かした防災・防犯まちづくり
3 2026年大河ドラマを経済活性化の切り札に



もり功一
プロフィール

3つの『UMI』を出す男！

海だす！SEA

- 海の資源を活用して観光産業を推進
漁港エリアを市民親水公園として整備
国道134号線沿いの道路と景観整備

- 各所に安全で安心な防災施設を生み出す
気軽にテレワークができる場を生み出す
コロナに負けない飲食可能な場を生み出す

生みだす！PRODUCE

濃だす！JUSTICE

鎌倉刷新！

- 市民ファースト、コンプライアンスの徹底
『前例主義』と『悪しきしがらみ』の徹底排除
税金の無駄遣いの徹底検証と情報開示、不正監視

プロフィール 昭和36年2月生れ
腰越小学校・中学校 平塚学園
東海大学 東急観光(現・東武
トップツアーズ) 2期8年鎌倉市
議会議員 3期目落選 保護司

《まちの市民応援団》

- 柿澤昭治(鎌倉料理飲食業組合組合長)
池田威知朗(池田丸)
山本真輝(鎌倉ベーカリー)



渡辺昌一郎
しょういちろう

どの子ども安心して学び、誰もが安心して暮らすまち…鎌倉！

- 鎌倉の教育を前進させます。
ひとり一人に目の行き届いた学校・学校教育の推進
すべての子どもが等しく学ぶことのできる条件整備
安心・安全な学習環境づくり(コロナ・熱中症対応)
市民の豊かな学びの保障(図書館等の整備・充実)
平和憲法の理念を生かし、市民自治と人権を大切にすることをめざします。
平和憲法の理念を生かし、市民自治と人権を大切にすることをめざします。
平和憲法の理念を生かし、市民自治と人権を大切にすることをめざします。

推薦者 ●衆議院議員 あべともこ ●衆議院議員 早稲田ゆき
●参議院議員 福島みずほ ●参議院議員 飯野まさたけ ●鎌倉市議会議員 竹村雅夫 ●鎌倉市議会議員 高野たけし ●横須賀市議会議員 長谷川昇 ●元市議会議員 酒井かつゆ ●フォーラム平和・人権・環境共同代表 藤本泰成 ●教子・弁護士 石井真奈美

三十年を超える教員生活で培った経験と、八年間の議員活動を生かし、更に、全力で市政に取り組みます。(口にて通信参照)



竹田ゆかり
無所属

鎌倉に孝行！自然と伝統を守りながら新しい風を吹き込みます！

安全に暮らし自分らしく働くために
生活に負担なく年齢を重ねるために
安心して子どもを産み育てるために
新しい時代に対応した誇れる行政をつくるために

プロフィール
1995年1月26日生まれ(26歳)
【最終学歴】慶應義塾大学経済学部経済学科卒業
【職業】中小企業向け人事及びIT支援事業の経営



くり林こうこう
26歳 無所属

鎌倉を誰もが住みやすい共生社会へ

誰もが円滑に移住しやすい道路・交通機関、バリアフリーの充実。
子育て支援、高齢者支援、障害者支援、子育て支援、子育て支援
子育て支援、高齢者支援、障害者支援、子育て支援、子育て支援



せんはじめ
無所属

小野田やすなりを皆様の一票で市議会へ

- 5つの政策
安心安全の拡充
教育の充実
福祉の充実
地域振興
住環境の整備



無所属
小野田やすなり

小野田 康成(鎌倉市在住)プロフィール
北鎌倉幼稚園卒 山崎小卒 玉縄中卒
鎌倉学園高校商業科卒業 福島大学経済学部卒

「地域力」を高めます!! 共に鎌倉の未来を創りましょう

笑顔のあふれるまちづくり
鎌倉の魅力は次世代へ紡ぐ
健康経営で地域社会発展を目指す



なかざと
中里しげみつ
無所属

ますおかひより

鎌倉市御成地域在住
未就学3児のママ、愛犬家
HAPPY ASSIST株式会社 代表取締役
鎌倉ヘルシーキッチン代表

誰もが安心して「子育てできる街」鎌倉に

子育てを孤育てにしない
子育てを孤育てにしない
子育てを孤育てにしない



無所属・住民代表
ますおかひより
43歳

鎌倉、再生。岩田かおるの5大政策

- 1 ストップ！市役所移転
2 ごみ焼却場を市内に確保します
3 市民の命を守ります
4 文化財保護政策を進めます
5 立体交差を実現します



いわた
岩田かおる

岩田かおるプロフィール
1952年東京生まれ、フリージャーナリスト。著書「若者よ、なぜ死にたいのか」「住民運動必勝マニュアル」

新駅など大型開発ではなく みなさんにより添う市政を



日本共産党 たかの 洋一

市民の目線で
ぶれずに、まっすぐ！
私は、「村岡新駅」建設や市役所本庁舎移転整備など大型開発優先の市政運営を改め、暮らし最優先の市政への転換を求めます。みなさんの声が届き、市民に寄り添う市政をつくるために、全力をあげます。

税金は暮らし優先に

- 新駅建設は中止、市役所移転計画は凍結・見直しを
- 保育園の整備など子育て支援の充実を再活用を
- 旧長谷子ども会館（旧諸戸邸）の再活用を
- 特養ホームの増設など介護負担軽減を
- 高齢者の交通費補助制度の復活・充実を
- JR鎌倉駅へのホームドア設置
- 江ノ電の混雑対策
- 「一中坂」などの崖地、河川など災害対策の強化を
- 安全な漁業のために
- 漁業支援施設（坂ノ下）の整備
- 腰越行政センターの窓口存続
- 地域防災の拠点に



新型コロナ対策強化、ケアに手厚い社会へ

高野よういち ●鎌倉市議会議員3期、総務常任委員長、予算等審査特別委員長など。党鎌倉市委員会副委員長。愛猫2匹、犬も好き。材木座在住。

経常収支比率の打破へ全力 101.2% (2019年度決算)



立憲民主党公認 岡田かずのり

- 定期収入より定期支出が多い財政体質の改善へチームの設置
- ふるさと寄附金事業の拡充
- 債権管理課の拡充
- 高齢者にコロナに対する無料PCR検査の実施
- こども食堂などNPO団体などへの支援拡充
- 特養老人ホーム建設の検討
- 緑の管理など
- 鎌倉の樹木管理を行う
- 北鎌倉の緑の洞門の通行再開
- まちづくり
- 大船駅東口再開発事業の再始動
- 深沢のまちづくりの推進
- 和賀江島の再建検討
- 玉縄地域へ公的施設の拡充整備

私たちも応援しています

- 衆議院議員 早稲田ゆき
- 神奈川県議員 飯野まさたけ
- 元鎌倉市議会議員 渡辺たかし

プロフィール
●1950年 福岡県生まれ。
●三菱電機鎌倉製作所勤務を経て法政大学社会学部卒業
●1997年 鎌倉市議会議員初当選、2017年落選。

●早稲田事務所所長就任
●現在、妻と息子と猫と鎌倉市植木に在住
岡田かずのり 検索

I ♥ 鎌倉

3つの思い「出馬しました！」と よろしくお願ひ致します。」



悦田和久

市庁舎移転 絶対反対

気候危機対策を推進したい

鎌倉市版の幸福度調査により
「最少不幸の街・鎌倉」をめざしたい

無所属
城廻在住

- S36年生
- S49～ 栄光学園
- S55～ 早稲田大学建築学科
- S61～ 同大学院建築学科
- S61～ 三菱地所株式会社
- H13～ ㈱三菱地所設計へ出向
- R1 三菱地所株式会社退職
- 現在59歳 一級建築士

鎌倉のあしたを創る、みんなの声で！

- 待機児童を減らします
・ベビシッター助成の導入を目指します
・託児所付きワーキングスペースをつくります
- 保護者の負担を軽減します
・公立園におけるオムツ持ち帰りの撤廃を実現します
- 出産環境の整備をします
・分娩機能の分散設置を目指します
・陣痛タクシーの導入を目指します
- わかりやすい制度、申請にします
・自分が対象となる制度を発信します
・行政手続きや申請をわかりやすい表記にします
・行政資料に点字併記を進めます
- ゴミをエネルギーにします
・ゴミ処理エネルギーを発電へ活用する技術導入を目指します
- うみに学びます
・海での活動を通じて、海洋環境保護の学びを促します
- 世代や障害の有無を越えて繋がります
・インクルーシブ公園を設置します
・サードプレイスを担うワーキングスペースを創ります
- 市民と行政を繋げます
・情報公開を徹底し、市の課題に市民の意見を反映させます

プロフィール
1985年4月2日生まれ。36歳。横浜国立大学教育学部附属横浜小・中学校卒業、東京工業大学付属工業高等学校卒業、首都大学東京（現・東京都立大学）システムデザイン学部卒業。
東京電力に新卒入社後に転職し、都内コンサルティングファームにて9年間コンサルタントとして勤務。3歳から材木座海岸でヨットに乗り始め、高校生で国体に出場する。

元コンサルタント
一児の母
政治を志した理由はこちら



藤本あさこ

無所属
36歳

持続可能なまちづくりを

経済・社会・環境の3つの側面を調和させ、相乗効果を生み出す政策が必要です

推薦人 前衆議院議員 あさお慶一郎

環境
プラスチックの問題、再生エネルギーの導入など地域からも地球環境を守ります
食品ロス削減やエンカ消費の推進を通して意識の向上を図ります
※エンカ消費
人や社会、環境に配慮した消費行動、倫理的消費
安定的なゴミ処理政策の実現のために市民の方々に丁寧な説明を求めます

経済
感染症拡大で冷え込んだ商工業・観光業など各業種の支援の充実を
農業・漁業などで鎌倉のブランド力の活用や地産地消を図ります
深沢地域、大船駅東口の整備を推進し、鎌倉市全域の都市経営を支えます

社会
自然災害・防犯などへの対策をして安心して暮らせるまちづくりを
子供たちが健やかに成長できる環境づくりをめざします
高齢者や障がい者が社会参画できるまちの構築を

中村そら 一郎



中村そら 一郎

自民党公認 コロナ禍を乗り越えて 素への希望を切り拓く。

- 安倍晋三 義偉 山本ともひろ 永田まりな
- ① 新型コロナウイルス感染症対策
市民の皆様におかれましては、感染拡大防止にご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。これまで私たちは政府の大きな財政支援の下、神奈川県とも連携し約20億円の予算を市議会でも可決して市民の皆様への命と健康、暮らしと雇用を守るために努力してきました。ワクチン接種についても、希望する市民の皆様が滞りなく接種できるよう尽力してきました。これからは市民への対応など、あらゆる必要な施策を講じ政治の責任を果たしてまいります。
 - ② 議会改革 議員定数の半減(26⇒13)
国会(衆参両院議員)は1人の議員が2つの常任委員会に所属しており業務です。鎌倉市議会は1人の議員が1つの常任委員会に所属しています。国会と同じように常任委員会を兼務することで議員定数を半減し、約1.4億円(令和3年度予算ベース)の予算を削減できます。削減した予算を市民生活の向上に充てます。
 - ③ 行財政改革
第3次鎌倉市総合計画第4期基本計画の通り令和7年度までに約47億円捻出する計画を進めます。令和元年度決算で経常収支比率は101.2%となりました。令和2年度は100%切る可能性もありますが、徹底した行財政改革を行い、市民生活の向上と鎌倉の街を継承するための未来への投資を行います。
 - ④ デジタル改革 ソサエティ5.0時代へ
誰一人取り残さないに優しいデジタル改革の実現を目指し、社会的課題の解決と経済発展の両立を図ります。行政や公共分野におけるサービスの質の向上を図ります。
 - ⑤ 教育改革
幼児教育の引き継ぎの確保の下、幼児教育と小学校教育との円滑な接続の推進を図ります。GIGAスクール構想を実現し、全ての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現します。



志田二宏

100年後の 安心な暮らし

— 未来につなぐ5つの提案 —



井上みかこ

- 推薦します
新藤宗子 千葉大学名誉教授
上田昌久 東京基督教大学教授
藤田久和 東京基督教大学教授
瀬畑涼 龍谷大学准教授
三宅宗徳
三輪まり
仙田みどり
前田陽子
- 1 守り・つなぐ環境
○緑地保全・樹木管理を進める
○次世代に受け残さないごみ処理施策
○有害な化学物質削減対策を進める
○一人で悩まず子育てにさせない
○子どもの居場所を地域に増やす
○安全でおいしい給食を提供
 - 2 多様な子育て支援
○介護者家族を支える施策を充実
○高齢者の在宅生活を支える
○公共施設のトイレの洋式化を進める
 - 3 住み慣れた地域で暮らす
○危険な塀などの安全対策を強化
○在宅避難のための支援体制を構築
 - 4 防災対策を強化
○行政等の意思決定の場に女性を増やす
○身近な行政サービスの拠点を維持
○情報公開を進め行政の透明性を高める
 - 5 行財政・議会改革
○緑地保全・樹木管理を進める
○次世代に受け残さないごみ処理施策
○有害な化学物質削減対策を進める
○一人で悩まず子育てにさせない
○子どもの居場所を地域に増やす
○安全でおいしい給食を提供
- 略歴：1977 東京都世田谷区生まれ 1999 國學院大学経済学部経済学科卒 在学中に交通事故にあい5年間のリハビリ後 2005年から塗装職人 2009 東京環境工科大学環境安全科入学 2011卒業 2017～2019 生活クラブ生協鎌倉デパート運営委員 2018～2021 児童養護施設勤務 ◇家族：夫・二児 ◇趣味：畑仕事・自然とふれあうこと ◇苗田在住

変えよう鎌倉守ろう鎌倉

シングルファザーで18年、下の娘も今年新成人
皆さんの暮らしに全力で寄り添います

- ひとり親家庭政策拡充します
 - 杉原千畝さん縁の国際交流を進めます
 - 深沢スポーツ施設整備します
 - 岩瀬地区砂押川歩道整備します
 - 防災の街・鎌倉を作ります
 - 多世代交流の街・鎌倉を作ります
 - 歴史の街・鎌倉を作ります
 - 議会要望予算創設します
 - ゴミ袋有料化を廃止します。
 - 保育料を無料化します。
 - 小学校給食を無料化します。
- 経歴
昭和41年6月26日生
群馬県立川口高等学校卒業
東京電機大学工学部情報科学科卒業
温泉コンサルタント
大阪観光大学観光学研究所客員研究員
材木座保育園保護者会会長
にいかいどう子どもの家父会会長
鎌倉野球場協会会長
鎌倉市合連協会参与
(一財)杉原千畝記念財団理事
サッカー4級審判
公認空手道審判員
公認空手道コーチ
第3級アマチュア無線技士
鎌倉市議会議員
総務常任委員会委員長
著書 『安全な温泉・あがひ温泉』(草思社刊)
二階堂在住
事務局 Tel 0467-61-0305 Fax 0467-24-5658



中沢かづゆき

令和3年4月25日 執行

鎌倉市選挙管理委員会

選挙公報

安全、安心のまち。みんなで創る鎌倉を目指して 守り受け継がれてきた鎌倉を次世代につなげます

- 1 夢ある未来のまちづくり
2 子どもたちが育つまち
3 静かで安心のまちづくり
4 青い海と山の緑を守る
5 便利で快適な街のシステム

鎌倉市議会議員2期
1983年6月9日 鎌倉市生まれ(37歳)
1989年 モンタナ幼稚園卒
1996年 鎌倉市立第一小学校卒業(少年野球: 選手: 主将)

松尾市長推薦
無所属 37歳
ひなた慎吾
shingo hinata

国・県と連携し市民へ ワクチン接種を円滑に推進します
こだま文彦は 取り組みます!
近年多発する停電・土砂崩れ・冠水などの災害に備え、安心して安全な暮らしやすいまち作りを推進します。

小さな声を大きなこだまに
こだま文彦の最新情報わかる公式LINEはこちら
こだま文彦 52歳
学歴: 県立小田原高等学校卒業
経歴: 鉄道局勤務、青い海と山の緑を守る会代表、鎌倉市議会議員(2期)

江上けんは、こう考え、進みます!進めます! 鎌倉市「防災まちづくり」構想

防災士としての知恵を活かします。自治会防災から取り組みはじめ、活動し続けて10年 地域づくりや防災にたくさんアイデアがあります。
「防災」には、人と人との連携が とても大切です。
「防災」を考えた地域づくりを行うことは、災害への備えになるだけでなく、皆が支え合い、助け合えること。
防災×福祉との連携
防災×教育との連携
防災×行政との連携

江上けんプロフィール 1969年2月7日生まれ 長谷幼稚園、横浜国立大学教育学部附属鎌倉小・中学校卒業 山手学院高校卒業 法政大学経済学部中退。 家族構成 両親・弟・妻・子ども2人の7人家族 遊天空手道宮本塾 五段九段 伊太り松清会指導員 坂道自主防災隊長 玉縄地区防災会議事務局 鎌倉養護学校福祉避難所運営部長 鎌倉防災だより企画編集委員 かまくら防災士ネットワーク事務局

鎌倉ひとすじ 無所属を貫き11期44年 経験豊かな実績と強い信念で、鎌倉につくす!

松中けんじ フェイスブック
全力で取り組む、今はコロナ禍収束優先
★由比ガ浜に津波避難所(1800人収容)併用保育園実現。
●鎌倉の生命線の国道134号整備は急務。津波、高潮、交通渋滞、迂回路対策。
●積込堂口切通整備、危険な第一中学校通学路他の安全対策は急務。
●学校トイレ整備、災害時の公共施設内のトイレ整備。こみ袋無料化。
●待機児解消に向け、旧法務局跡地に保育園、鎌倉東部に、県有地跡地に実現。
●鎌倉駅にホームドア設置、大船駅東口再開発促進。観光・地元経済振興。
●鎌倉らしさの歴史文化環境を、やぐらの保存。鎌倉歴史研究所、近現代史発掘。
●JR深沢旧工場跡地にスポーツ広場と、防災広場、がれき置き場、仮設住宅用地に。
●市役所深沢移転断固反対。●想定地震対策対応、土砂災害特別警戒区域対策
●丘陵の樹木の手入れ。人工芝等のマイクロプラスチック海洋汚染対策。
●老人介護等、福祉充実●台湾等国際友好親善促進。 SDGs精神遵守へ。
略歴 昭和17年鎌倉生まれ、御成小・中学校卒。湘南高校36期生。市議11期、元議長(議長2期4年)。元神奈川県議会議員会長、元全国市議会議員会理事。鎌倉女学院評議員会議員。鎌倉少年野球連盟会長。鎌倉市腎友会顧問。鎌倉市議会日台友好親善議員連盟会長

「いっしょにつくろう みんなの鎌倉」

浅尾慶一郎推薦
これから課題
これまでの活動・成果
教育・子育て応援・福祉の充実
コミュニティ・スクールの実現
公立保育園おむつ持ち帰り開始
ワクチン接種会場への移動支援
商業活性化・まちづくり
補助大フレンドリー(ベリアフリー)なまち
政策提言
地元商店街と子育て家庭のつながり
大船ハロウィン実施
のびのびと遊べるそんな場所がある
気軽に立ち寄り、ゆくり遊べる
親子・中高生の居場所づくり
質の高い子育て支援
さながら鎌倉といわれる公教育
地域資源を活かした学びの実施
地域のつながり・防災力の向上
防災力、地域コミュニティ(情報発信)強化
コロナ禍における災害時の避難支援
災害時要援護者への支援
認知症の予防
いつもでも健康に暮らせる鎌倉
移動をきっかけとするオンデマンド交通の展開
地域性に合わせた健康寿命延伸の取り組み
www.kkusaka.net
久坂くにえ通信
おかげさまで85号

YesとNoのあいだに 鎌倉市議会、初の女性議長を務めて

前川あやこ 無所属 61才
プロフィール
二階堂生まれ、浄明寺在住 鎌倉4代目
家族は鎌倉学園卒の夫と一男一女
市立小・二中、聖園女学院卒
日本大学文学部英文学専攻
鎌倉市議会議員4期
鎌倉市議会副議長・議長
教育・こどもみらい常任委員会委員長
市議会広報委員会委員長
鎌倉市議会議員15年の表彰を受ける
決算等審査特別委員会委員長
「よりとまじやん」議員連盟会長
鎌倉市立第二小PTA副会長・会長
鎌倉市PTA連絡協議会会長
神奈川県PTA連絡協議会常任理事
かまくら市教育プラン策定委員
鎌倉市立第二小学校評議員
鎌倉市青少年指導員
鎌倉市立第二中学校同窓会会長
浄明寺町内会副会長
「グリーン・クリン運動」に参加
「かまくら校の会」会員
「大蔵朝朝道会の会」会員
●倶楽部「道」会員
●緑の会の会員
●「木遣りの会」会員

未来につなぐ働き・暮らし 脱成長に転換し、自立と分散化、分かち合いの地域社会へ

保坂れい子 神奈川県ネットワーク運動 鎌倉市議会議員
命を守る環境を守る。
スピード感のある避難経路の整備
災害時の在宅避難者への支援の仕組み作り
00排出削減を口実に脱炭素を後退させる動きを
許さず、再生可能エネルギーへの転換を促します。
網わたり、つづまわらせでなく、ごみ処理施設への転換
携帯電話で避難者への支援を生かし、5Gのアンテナ基地局を住
民周知・合意形成など設置されないようします。
福祉を支える環境づくり
介護・福祉の担い手の増進と安心して働ける環境整備
生活困窮や社会的に孤立する人へのきめ細かな相談支援
ひとりでも安心して暮らせる、多様な保育・子育て支援
教育のICT化は、外部コンテンツ頼みではなく、子どもの
育ちを見つめて、無理なく適正な範囲で。
将来のまちづくりに向けて深い議論を
鎌倉市が指定を求めず、パーシペティは、規制緩和を特徴とする
る国家戦略特区です。個人所有の取集などで市民によるコント
ロールが効かなくなりますが、つづまわらせでなく、ごみ処理施設
が確保できず、それが移転の大きな理由でした。しかし、市は
オンライン化でコンパクトな市庁舎にすると言いつつ、市は
市内のどこに住んでも、オンライン手続きに必要なマイナ
ナンバーを持っていくまでも、対面で行うサービスを受け
られる行政視点を後退させます。
推薦します
新藤宗幸(千葉大学名誉教授)
東 理夫(作家)
上田昌文(市民科学研究室代表理事)
瀬川 源(鎌倉大学准教授)
瀬川和夫(元共同通信編集委員)

みなさんと一緒に暮らしやすい鎌倉へ

吉岡和江 日本共産党 よしおか かずえ
「村岡新駅」より暮らし優先
誰一人取り残さない市政を
みなさん、消費税増税、コロナの影響により、景気は冷え込み、先の見えない不安が広がっています。
福祉を切り捨てる 国の悪政の防波堤となり、税金を使っている村岡新駅など大型事業推進の市政から暮らし優先の鎌倉市政をめざし、みなさんと一緒に力を尽くします。
ワクチン接種とPCR検査
拡充で感染対策を並行して行う
命を守る保健センター設置
国民健康保険料の負担軽減
小児医療費助成の所得制限をなくす
高年齢者の交通優待制度の復活・充実
商店街の活性化と防災対策の新設
緑と景観保全に全力
崖崩れ・水害など防災対策の強化を
ジェンダー平等を市政の基本に
平和都市宣言をいかした「文化都市」へ
新型コロナ対策強化
ケアに手厚い社会を
よしおか かずえ●清泉小教諭、たんばば保育園保育士。1993年に市議初当選以来7期、副議長、観光厚生常任委員長、県後期高齢者医療広域連合議員などを歴任。現在、観光厚生常任委員、日本共産党鎌倉市議員団副団長、梶原在住。

新しい政治の流れを創る！

コロナ禍の中、インフラ老朽化・市民サービスは横に置き、次世代にツケをまわして、「村岡新駅」などの利権政治にまい進する松尾市政。このままバブル期の時のような古い利権政治を進めていたら様々手遅れになります。変えるには異を唱える議員を選ぶ必要があります。

村岡新駅にYESかNOかを一つの判断基準として下さい(来期判断が求められます) 議員選は人気投票ではありません(前回46.33%の投票率を変えましょう) 政策、監視能力、傾聴力、判断力、倫理観がしっかりあるか？総合力で選んでください。

「いざ鎌倉」かつて日本の中心地だった鎌倉が日本のモデルになる！

- ① いのちの営みがある街「ホリステックタウン」
② ゆりかごからゆりかごへ「地域型資本主義」への転換
③ 自助共助公助が融合する「大きな社会」の構築



長嶋 弘 完全無所属

新しい政治の流れにご期待ください...世界を変える始まりはいつもたった1人から "総理になる"でお馴染みの「大西つねき」氏とコラボ、新しい政治の流れを語ります！
◎街頭4/18日・4/24日15時〜(鎌倉駅西口時計台広場)(状況により人数制限(体温計測、マスク着用お願いします))
◎生番組配信 平日の12時〜、20時〜 他の候補者やゲストも登場します！

勇気と行動力で市民に奉仕する 自民党公認 市政の確立を目指します！



伊藤 倫邦 市民が主役のまちづくりのリーダー

市民が主役のまちづくりのリーダー
●市民の声を市政に反映してまいります
●鎌倉の将来を託す子育て支援を進めます
●安心して暮らせるまちづくりを進めます
●安全・安心して利用できる道の整備を行ってまいります
●避難所確保と環境保全を充実いたします

医療現場を知る 医療と介護に全力！ 政治3本柱



無所属 新人 後藤 吾郎 41歳

その① 【医療・介護】鎌倉市の医療・介護を支えたい！
その② 【政治家自ら身を切る】3・3ルールを条例化！
その③ 【政治家が自らを律する】自身の議員通信簿を実施・公開
●推薦 前衆議院議員 浅尾慶一郎 鎌倉市医師連盟 一般社団法人 介護事業操練所

政党や会派に属さない “しがらみのない” 無所属

鎌倉は「住みたい町」ランキング上位でも「住みやすい町」ではランク外。私は、日本一住みやすい町を鎌倉を創りたい！！
私の取り組みたいことは「高齢者を地域で支える仕組みの構築」ですが、今の鎌倉では滞っている長期課題に先ず優先順位をつけ「確実に実行する事」が必要です。優先順位①タイムリミットのあるごみ問題の提案
優先順位②市役所移転問題の提案
優先順位③高齢者を地域で支える仕組みの構築提案



みかみお 53歳

1967年(昭和42年)9月18日生 今泉小一岩瀬中一太船高校 日本大学理工学部 一旧岩城硝子(株)→セコム(株) 一(株)さくらコミュニティケアサービス 旧姓 岡本功 今泉台在住
私たちが応援しています (株)マイシティハウジング代表取締役(後援会会長) ひくし歯科医院 院長(後援会副会長) (株)さくらコミュニティケアサービス 代表取締役 徳増(株) 専務取締役 今泉台在住 市民団体スイートポテトの会 代表 今泉台在住 伊藤あさひ 千葉県鎌倉市市議会議員

納所てんぐは 取り組みます！



納所てんぐ

◇近年多発する停電・土砂崩れ・冠水などの災害に備え、安心で安全な暮らしを守ります。
◇深い地域圏鉄跡地周辺の整備をはかり、新しい鎌倉のまちづくりを進めます。
◇行政手続きのデジタル化とオンライン申請の実施を進め、行政のスリム化・効率化をさらに推進します。
鎌倉の未来へ 全力投球！

令和、新しい選択 鎌倉に 市民病院を!!



日本維新の会公認 たかやなぎ 高柳さかえ

高柳さかえ 6つの約束
市民病院を作る！
高齢者対策
身を守る改革
安心・安全
ペットは家族

鎌倉市を弁護士の眼で改革します ~ひとりぼっちの防止・解消



石田ともつぐ 弁護士

高年齢で1人暮らしの方・収入の少ない方・1人子育ての方などが困ったことを気軽に市に法律相談等できるようにし、また、市が積極的に動いて、問題を深刻化させないようにします。
●市役所の場所くらい、市民に決めさせてよ！
市役所の場所を決める住民投票を、今年10月の鎌倉市長選挙と同時にやりましょう(議員の多数決で可能です)